

目 次

はじめに

序 「自らを律する心を育てる」に寄せて・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

- 1 内に律・モノサンをもつ 7
- 2 日々の積み重ねを大切にすること—平常心を保つこと 8
- 3 日々の行動を省みる 9
- 4 喜びや希望を抱く 9
- 5 よりどころをもつ 10
- 6 他者を受け入れ、思いやる そして与える 11
- 7 他者を励ます 12

I 自らを律する心と教育指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

- 1 自らを律する心について・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
 - (1) 自らを律する心とは 13
 - (2) 自らを律する心にかかわる記述 13
 - (3) 自らを律する心の指導 15
 - ①支援的指導 15
 - ②統制的指導 15
 - ③指導の理論 16
 - (4) 自らを律する心と道德性の発達 16
 - ①子どもの発達 16
 - ②子どもの発達において重視すべき課題 16
- 2 自らを律する心と道德教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
 - (1) 自らを律する心と道德教育 18
 - (2) 道德の内容における自らを律する心 18
 - (3) 各学年の発達段階における道德の内容と自らを律する心の育成 19
 - (4) 自らを律する心を育てる道德教育の充実 19
 - ① 道德的実践力と道德的実践の響き合い 19
 - ② 特別の教科である道德を要とした道德教育 20
 - ③ 多様な指導方法の開発 20
 - ④ 検定教科書の活用 21
- 3 自らを律する心と各教科等の指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
 - (1) 各教科等における主体的な学習 22
 - (2) 各教科等の目標や内容等における扱い 22

- (3) 教科等における自らを律する心を培う指導のポイント 24
 - ① 問題解決的な学習や自主的・自発的な学習 24
 - ② 自らを律する心の発揮を促す指導 25
 - ③ 学校生活の全てで自らを律する心を働かせている状況の見守りと指導 25
- (4) 指導計画への位置づけと指導体制の確立 25

II 実践例及び提言・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

1 幼児教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

- (1) 幼児教育の役割 26
 - ① 幼児教育は生涯にわたる人間形成の基礎を培う役割 26
 - ② 発達課題を保障する役割 26
- (2) 近年の子どものおかしい—幼児教育の課題— 27
- (3) 国の役割 27
- (4) 乳幼児期における重視すべき課題 28
- (5) 課題解決に向けて 28
 - ① 愛着の形成 28
 - ② 人に対する基本的信頼感の獲得 29
 - ③ 基本的な生活習慣の形成 30
 - ④ 自己肯定感の獲得 31
 - ⑤ 遊びなどを通じた子ども同士の体験活動の充実 32
- (6) 提言 33
 - ① まず、心と体の基礎をしっかり築こう 33
 - ② 遊びを再考し、遊びの充実を図ろう 33

2 小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34

- (1) 小学校教育 34
- (2) 小学生と自らを律する心 35
- (3) 課題解決に向けて 35
 - ① 子どもの思いや願いを大切にする生活科の指導 36
 - ② 子どもに気付かせ、軌道修正させる指導 36
 - ③ 聞いて、助けて、任せて、見守る総合的な学習の時間の指導 37
 - ④ 自らを律する心の育ちを認め、学校の文化にする 38
- (4) 提言 39
 - ① ならぬことはならぬという指導を 39
 - ② 子どもの活動を待つ、見守る 40
 - ③ 教師主導の授業から子ども主体の学習へ 40

3	中学校	41
(1)	中学生と自らを律する心	41
(2)	中学生の課題	41
(3)	課題解決に向けて	42
①	食にかかわる感謝の心を育てる食育	43
②	生き方を見つける職場体験学習	43
③	地域社会の一員としてのボランティア活動	44
④	自らの学校生活を考える生徒会活動	44
⑤	責任感や連帯感を涵養する部活動	45
(4)	提言	45
①	社会の形成への参画	45
②	学校行事や体験的な学習の充実	46
③	道徳教育の充実	46
4	高等学校	48
(1)	高校生と自らを律する心	48
(2)	高校生の課題	49
(3)	課題解決に向けて	49
①	公民科における課題追究的な学習	49
②	自ら解決できる力を育てる生徒指導	50
③	生き方教育としてのキャリア教育	51
(4)	提言	52
①	地域・学校・親が一致して規範意識を育てる	52
②	学び合い、認め合う学校生活で実践の知を育てる	52
③	早期離職者にやり直しのきくシステムを	53
5	特別支援学校	54
(1)	特別支援教育について	54
(2)	特別支援教育において重視すべき課題（「自律」に関連して）	54
(3)	課題解決に向けて	55
①	主体性を引き出す掃除の指導	55
②	社会のルールを守る通学指導	56
③	交流及び共同学習	56
ア	総合的な学習の時間における障害理解教育	56
イ	国語の学習	57
(4)	提言	57
①	障害のある人の自己選択、自己決定を見守る	57

② 主体性を引き出す	58
ア 自己肯定感を保つために	58
イ 障害理解教育	58
6 保護者・地域	60
(1) 現代の保護者事情	60
(2) 子どもとともに育つ	61
(3) 学校が子育てネットワークの中心	62
(4) 提言	62
① 一人の保護者として	62
② PTAとして	62
③ 地域の大人として	63
④ 全ての大人たちへ	64
III おわりに	65
資料	66
(1) 調査研究委員会について	66
(2) 調査研究委員名簿	67